

今日的な社会状況を巡る 労働問題にどう取り組むか

私たちが働き、暮らす今の社会には、さまざまな問題があります。社会全体では人口減少が一因となり、家族の中では出産や育児、看護や介護の場面で、また、働く人にとっては収入と税金・保険料負担のバランスが引き起こす課題があります。本セミナーでは、関連する制度・政策についての正しい理解を基に、これらの問題に対処する方法を考えていきます。

2025年

各回 18:30~20:30

3/5
(水)

第1回

人口減少社会 への対応と労働問題

日本では人口減少が続き、その対策として出生率向上や高齢者の就労促進が求められています。その一方で、業務の自動化やAIによる労働力の代替が進められる可能性もあります。「社会の支え手」の減少を意味する少子高齢化社会、その対応について考察します。

講師：喜多和美（司法書士・社会保険労務士）

3/12
(水)

第2回

家族のケア に係る制度と労働問題

WHOによれば、家族の健康とは、健康促進に関与する家族の機能状態を指します。家族は出産や育児、看護や介護の影響を受ける一方で、ケアの提供者にもなります。婚姻、同居、家計、家族構成などの要素により異なる家族のケアの提供者、それぞれに必要な制度について考察します。

講師：柴田美知子（社会保険労務士）

3/19
(水)

第3回

収入の壁 に関わる政策と労働問題

2024年10月の衆院選を機に「年収の壁」への関心が高まっています。年収が一定額を超えると税金や社会保険料が増え、手取り収入が減るため、労働時間を抑える要因となり、企業の人手不足も助長します。複雑な制度の実態と政策を知り、正しい「壁」の理解を得ながら考察します。

講師：小林さゆり（社会保険労務士）

2024年度春季 労働関連法セミナー 【主催】ラポール学園・認定NPO法人あったかサポート

参加申込み・お問合せ attaka-support@r6.dion.ne.jp（あったかサポート）

右の二次元コードから必要事項を入力してお申込みください。

各回の前日までに、お申込み時に登録いただいたメールアドレス宛てにZoomのミーティング情報をお送りします。

また、講師の許可が取れた回については、講演部分の録画データを後日期間限定で配信し、お申込みされた皆様にご案内します。

お申込みは
こちらから

